

2024年度 第18回

北海道特別支援教育学会旭川大会

基調講演 (13:15~15:15)

テーマ：環境に限定されない支援とは何か？

～多様な教育環境で実践可能な支援のあり方～

学校規模ポジティブ行動支援(SWPBS)の理論と実践



講師 大久保 賢一 氏 (畿央大学教授)

開催日時

10月6日 (日)

受付開始 9:30~

10:30-17:30

大会企画シンポジウム

企画シンポジウム① こども及び障害児施策に関する国の動向 (10:30~12:00)

報告者：厚生労働省 社会援護局障害福祉部企画課 課長補佐 中山美恵 氏

「療育手帳に係る判定基準統一化の検討進捗報告および実践協力について」

報告者：こども家庭庁 支援局障害児支援課 障害児支援専門官 杉本拓哉 氏

「これからのこども政策について」

コーディネーター：北海道教育大学旭川校 萩原 拓 氏

会 場

旭川市民文化会館

会 費

学 会 員 2,000円

一般参加 4,000円

学 生 1,500円

詳 細

詳細はこちらから



企画シンポジウム② 学校・園や地域単位での行動支援の現状 (15:45~17:30)

報告者：学校法人旭川宝田学園めいほう幼稚園 園長 山本 健太 氏

報告者：東川町立東川小学校 教諭 井口 貴道 氏

報告者：美瑛町教育委員会 参事 目良 久美 氏

指定討論：畿央大学現代教育学科 教授 大久保 賢一 氏

コーディネーター：北海道教育大学旭川校 教授 片桐 正敏 氏

お問い合わせ

北海道特別支援教育学会第18回旭川大会事務局

メール：[sen.dohoku\[アットマーク\]gmail.com](mailto:sen.dohoku@gmail.com)

*[アットマーク]に@を挿入してください。

WEBサイト：<http://hokutoku.net/gh>